

平成25年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場会社名 株式会社ハウスフリーダム
 コード番号 8996 URL <http://www.housefreedom.co.jp/>

上場取引所 福

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小島賢二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 太田伸一

TEL 072-336-0503

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第3四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第3四半期	4,417	13.7	188	141.8	220	124.0	148	235.9
24年12月期第3四半期	3,883	△20.4	78	△75.6	98	△70.4	44	△78.3

(注) 包括利益 25年12月期第3四半期 158百万円 (209.2%) 24年12月期第3四半期 51百万円 (△74.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第3四半期	36.24	36.15
24年12月期第3四半期	10.79	10.76

(注) 当社は、平成25年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。1株当たり四半期純利益につきましては、当該分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年12月期第3四半期	5,755	1,663	28.9	406.15
24年12月期	5,446	1,586	29.1	387.40

(参考) 自己資本 25年12月期第3四半期 1,663百万円 24年12月期 1,586百万円

(注) 当社は、平成25年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。1株当たり純資産につきましては、当該分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	0.00	—	20.00	20.00
25年12月期	—	0.00	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。平成25年12月期(予想)の期末配当金につきましては、当該分割を考慮した額を記載しております。また、前連結会計年度の期首に当該分割が行われたと仮定して、平成24年12月期の年間配当額を記載しております。当該分割の影響を加味し、遡及修正を行う前の配当額は2,000円であります。

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,256	5.4	250	12.2	290	12.7	170	10.6	41.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。平成25年12月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、当該分割を考慮した額を記載しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年12月期3Q	4,096,000 株	24年12月期	4,096,000 株
② 期末自己株式数	25年12月期3Q	0 株	24年12月期	0 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年12月期3Q	4,096,000 株	24年12月期3Q	4,096,000 株

(注) 当社は、平成25年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。上記の株式数につきましては、当該分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料の2ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) 重要な後発事象	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策や日本銀行の金融政策等、各種政策の効果が発現する中で、為替相場も円安傾向に進み、株価も上昇するなど、大企業を中心に景気は着実に改善の動きが見られましたが、海外経済の下振れ懸念は依然として払拭されておらず、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの属する不動産業界におきましては、金融緩和による住宅ローン金利の先高観が懸念される中、依然として住宅ローンは低金利で推移し、政府による住宅取得支援策の継続や次年度以降の拡充に向けた動きもあつて、新設着工戸数は持ち直しており、住宅需要は引き続き低価格帯の物件を中心に底堅い動きとなりました。

このような事業環境の下、当社グループは、各店舗の保有する地域情報を充実させるとともに、お客様ニーズを的確に把握して分譲住宅の供給戸数を増加させることを目標に事業を推進致しました。新築戸建分譲事業における物件の供給及び販売につきましては、当第2四半期までに前倒されたものも含め、年間を通して概ね計画通りに進行しており、前年同四半期実績と比較して、売上高、利益面共に大きく上回ることとなりました。

以上の結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高4,417百万円（前年同四半期比13.7%増）、営業利益は188百万円（前年同四半期比141.8%増）、経常利益は220百万円（前年同四半期比124.0%増）、四半期純利益は148百万円（前年同四半期比235.9%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は5,755百万円となり、前連結会計年度末に比べ308百万円増加いたしました。その主な要因は、仕掛販売用不動産が327百万円、投資不動産が226百万円それぞれ増加した一方で、現金及び預金が176百万円、前渡金等の減少により流動資産のその他が65百万円それぞれ減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は4,091百万円となり、前連結会計年度末に比べ232百万円増加いたしました。その主な要因は、長期借入金（1年内返済予定を含む。）が400百万円増加した一方で、営業未払金が126百万円、短期借入金が38百万円それぞれ減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は1,663百万円となり、前連結会計年度末に比べ76百万円増加いたしました。その主な要因は、四半期当期純利益を148百万円計上し、その他有価証券評価差額金が10百万円増加した一方で、剰余金の配当により81百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当期の連結業績予想につきましては、平成25年10月1日付けで連結子会社（株式会社ホルツハウス）を吸収合併（簡易合併・略式合併）したことによる影響を現在精査中でありますので、確定次第お知らせ致します。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,666,097	1,489,255
受取手形及び売掛金	6,015	2,181
販売用不動産	224,901	237,492
仕掛販売用不動産	1,630,838	1,957,942
未成工事支出金	5,766	2,470
繰延税金資産	36,832	24,929
その他	103,820	38,157
貸倒引当金	△3	△50
流動資産合計	3,674,268	3,752,379
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	100,818	95,993
車両運搬具(純額)	7,385	5,718
工具、器具及び備品(純額)	4,969	4,178
土地	127,303	127,303
有形固定資産合計	240,477	233,193
無形固定資産		
ソフトウェア	4,513	3,345
商標権	1,072	969
その他	179	179
無形固定資産合計	5,765	4,495
投資その他の資産		
投資有価証券	26,336	42,272
投資不動産(純額)	1,432,379	1,659,013
その他	46,059	43,690
貸倒引当金	△1,005	△1,005
投資その他の資産合計	1,503,768	1,743,970
固定資産合計	1,750,011	1,981,659
繰延資産	21,801	21,004
資産合計	5,446,081	5,755,043

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	533,709	407,436
短期借入金	1,157,112	1,118,700
1年内償還予定の社債	90,000	90,000
1年内返済予定の長期借入金	454,929	710,652
未払法人税等	44,860	11,955
賞与引当金	57,036	32,013
製品保証引当金	24,357	24,152
その他	135,013	160,781
流動負債合計	2,497,018	2,555,691
固定負債		
社債	871,000	899,000
長期借入金	465,277	609,633
繰延税金負債	4,896	10,554
資産除去債務	2,814	2,846
その他	18,270	13,737
固定負債合計	1,362,258	1,535,772
負債合計	3,859,277	4,091,463
純資産の部		
株主資本		
資本金	328,112	328,112
資本剰余金	173,210	173,210
利益剰余金	1,068,820	1,135,339
株主資本合計	1,570,142	1,636,661
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,662	26,918
その他の包括利益累計額合計	16,662	26,918
純資産合計	1,586,804	1,663,580
負債純資産合計	5,446,081	5,755,043

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
売上高	3,883,843	4,417,483
売上原価	2,942,355	3,325,972
売上総利益	941,488	1,091,511
販売費及び一般管理費	863,464	902,847
営業利益	78,023	188,663
営業外収益		
受取利息	844	773
受取配当金	410	570
受取手数料	19,500	21,509
不動産賃貸料	85,651	116,478
その他	8,189	3,450
営業外収益合計	114,597	142,783
営業外費用		
支払利息	21,511	30,450
不動産賃貸原価	58,388	66,142
その他	14,114	13,940
営業外費用合計	94,014	110,534
経常利益	98,605	220,913
特別損失		
固定資産除却損	111	7
特別損失合計	111	7
税金等調整前四半期純利益	98,494	220,905
法人税、住民税及び事業税	32,572	60,585
法人税等調整額	21,724	11,881
法人税等合計	54,297	72,467
少数株主損益調整前四半期純利益	44,197	148,438
四半期純利益	44,197	148,438

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	44,197	148,438
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,122	10,256
その他の包括利益合計	7,122	10,256
四半期包括利益	51,319	158,695
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	51,319	158,695
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

連結子会社の吸収合併

当社は、平成25年8月26日開催の取締役会において、当社の完全子会社である株式会社ホルツハウスを吸収合併することを決議し、平成25年10月1日を効力発生日として吸収合併いたしました。

1. 合併の目的

当社は、九州エリアにおける新築戸建分譲事業への本格参入を目的に、平成19年7月12日付けで株式会社ホルツハウスの全株式を取得し、完全子会社化いたしました。

近年、当社の九州エリアにおける事業規模が年々拡大していることに伴い、経営の効率化と事業基盤の強化を目的として、吸収合併することを決議いたしました。

2. 合併方法

当社を存続会社、株式会社ホルツハウスを消滅会社とする吸収合併であります。

3. 合併後の企業の名称

株式会社ハウスフリーダム

4. 合併に係る割当の内容

株式会社ホルツハウスは当社の完全子会社であるため、本合併による新株式の発行及び合併交付金の支払いはいりません。

5. 消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

6. 実施する会計処理の概要

本合併は、「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成20年12月26日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日)に基づき、共通支配下の取引として会計処理いたします。